【様式　９－１】

2015 紀の国わかやま大会
第15回全国障害者スポーツ大会　躍動と歓喜、そして絆

審判副委員長
上土谷　政高

戦評用紙

種　別	知的障害の部　（男子）	会　場	海南市総合体育館

平成 27 年 10 月 26 日 月 曜日　第 3 日目

A コート　第 9 試合

□ 回戦　□ 準決勝　□ 交流試合　□ ３位決定戦　■ 決勝戦

◎試合結果

勝利チーム						
兵庫県	2	25	－	27	1	東京都
		25	－	20		
		26	－	24		
都道府県・市名					都道府県・市名	

【審判員】

主　審：上土谷　政高　　副　審：才川　恵里

記録員：鈴川　健治　　Ａ・Ｓ：八幡　さとみ　　中谷　悦也

【戦　評】　記載者：田村　泰造

１セット、東京都①ＷＳ松本、⑨ＷＳ兼平のスパイクでリードするも、兵庫県①ＭＢ藤原のサーブポイントで追いつき、序盤からシーソーゲームとなる。東京が終始２点リードをしたまま終盤に。しかし、兵庫県は⑧ＷＳ北山のスパイクでついに追いつき２３－２３の同点としたが、最後は東京都エース⑨ＷＳ兼平の連続スパイクで逃げ切った。

２セット、東京都は１セットの勢いが続き、①ＷＳ松本、⑨ＷＳ兼平のスパイクでリードしたが、兵庫県は⑬ＭＢ迫田のサーブでレシーブを崩し中盤に追いつくと、相手のサーブミスから逆転し、フルセットとなった。

最終セットは連続優勝をかけた東京都とチャレンジャー兵庫県との、息が詰まるこう着状態のゲーム展開となった。兵庫県エース①ＭＢ藤原と東京都エース⑨ＷＳ兼平の一騎打ちとなり、両者譲らず終盤に縺れ込んだ。兵庫県は驚異的なレシーブで相手のスパイクを拾い、少ないチャンスを確実にモノにし、最後は勢いのプレッシャーで相手のミスを誘い、勝利した。最後まで勝敗がわからない、優勝戦に相応しい好ゲームとなった。